

吉原細見

寛政十三年
春



揚代金直段附合印平日定

年中月次り日

新造 金壹兩壹分
新造附 金三分
新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分

正月 松竹
二月 初午
三月 三日
四月 朔日
五月 五日
六月 朔日
七月 七日
八月 朔日
九月 九日
十月 廿日

新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分

三月 四日
四月 朔日
五月 六日
六月 朔日
七月 八日
八月 朔日
九月 十日
十月 十二日

新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分

五月 六日
六月 朔日
七月 九日
八月 朔日
九月 十一日
十月 十三日

新造 金壹兩
新造附 金三分
新造 金壹兩
新造附 金三分
新造 金壹兩
新造附 金三分

五月 七日
六月 朔日
七月 十日
八月 朔日
九月 十二日
十月 十四日

新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分

七月 十一日
八月 朔日
九月 十三日
十月 十五日

新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分
新造 金三分
新造附 金壹分

九月 十四日
十月 十六日

新造 金二分
新造附 金壹分
新造 金二分
新造附 金壹分
新造 金二分
新造附 金壹分

十月 十七日
十一月 十九日
十二月 廿一日

唐詩曰不觀新營壯安知吉原尊（一）安我家每繁榮（二）過（三）龍（四）
 彌增（五）一（六）子禮（七）や七種（八）の祝（九）ひ（一〇）有（一一）祥夷講（一二）大國（一三）舞（一四）鳥追（一五）や春乃（一六）
 儀式（一七）と入（一八）財（一九）光（二〇）仲街（二一）行（二二）加（二三）名妓（二四）の打扮（二五）實（二六）齊整（二七）景（二八）俱見（二九）
 幾個（三〇）名艷（三一）多少（三二）雖（三三）妓（三四）老鴛（三五）三板（三六）左右（三七）追隨（三八）花顏（三九）月眉（四〇）柳（四一）
 腰蓮（四二）步（四三）微笑（四四）流（四五）目（四六）新粧（四七）若（四八）色（四九）熏（五〇）杏（五一）湯（五二）置（五三）羅縠（五四）飄（五五）飆（五六）起（五七）春（五八）
 風錦（五九）繡（六〇）鮮（六一）榮（六二）映（六三）陽（六四）却（六五）疑（六六）天女（六七）來（六八）降（六九）不信（七〇）人間（七一）中樂（七二）
 應（七三）造（七四）風流（七五）全盛（七六）君（七七）名寄（七八）細見（七九）紀（八〇）わ（八一）か（八二）い（八三）ぬ（八四）常盤（八五）の（八六）五葉（八七）弦（八八）
 松（八九）とめ（九〇）て（九一）及（九二）つ（九三）ゝ（九四）萬重（九五）が（九六）需（九七）ふ（九八）應（九九）ゝ（一〇〇）と

辛酉初春

富士唐唐序圖四



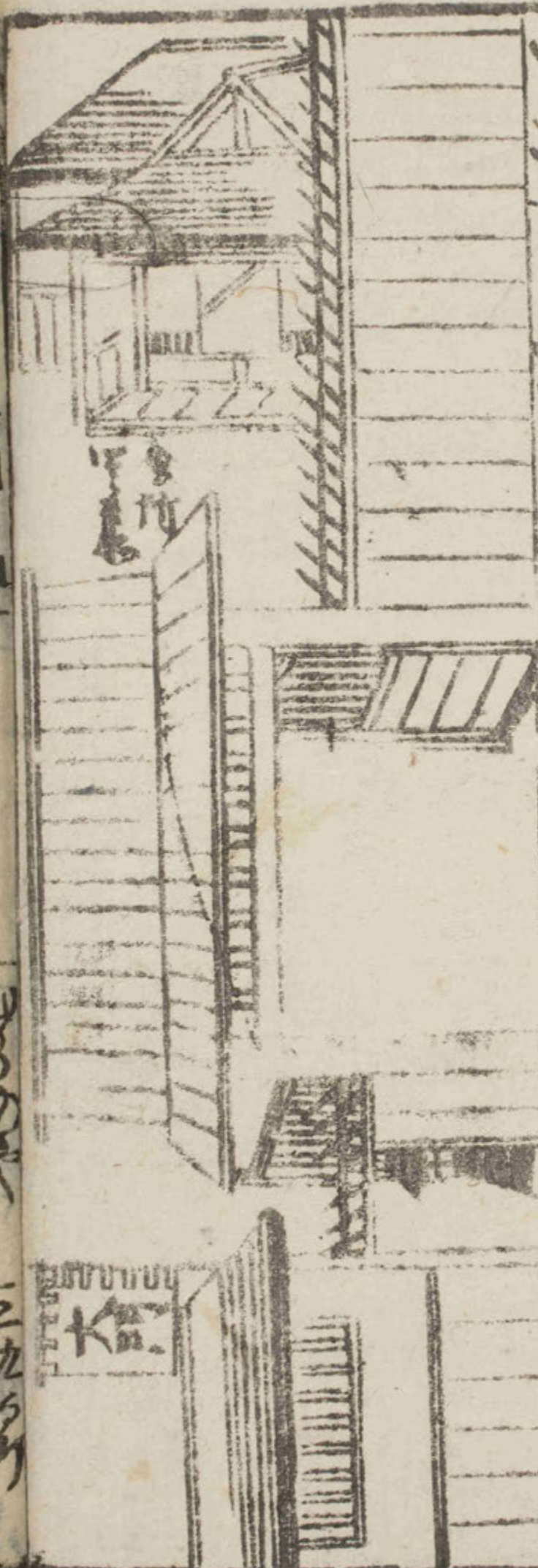


[Faint handwritten notes at the bottom of the page, possibly "The Great ..."]

卷之四

夜

法々々
 大和や
 かゝるや
 夢のや
 松屋
 又七
 武元
 久七



三九

おはけや

解きや

炭火や

金銀や

山草や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

あけや

つや

うや

山草や

かや

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

草花や

尊
 除
 尊
 尊
 尊
 尊

明王雲鳳



卷之四



小紫 こむらさき
 若紫 わかしほ
 誰袖 たれそで
 松戸 しょうど
 秋濱 あきべ
 吾妻 むすめ
 花子 はなこ

王屋山三郎

余

宮

金粟

袖浦

金川

卷條

八

此は此
 此は此

いんりふのえ

松竹梅

玉さる

みちの

みや内り
たつ

卷之五

松戸

すゝめ
の
ま
りて
よ

山崎の
山崎の
山崎の
山崎の
山崎の
山崎の
山崎の

海東先生

五字唐詩



海濱

新嘉坡



越前屋喜四郎

教養

卷之八

金

合

志望

人壽

牛山

白玉

廣

(Faint handwritten notes or bleed-through from another page)

一

くま
くま
くま

くま
くま
くま

あひる

あね
あね
あね

あね
あね
あね



あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

あね

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account, written on a single line.

[illegible]

聖賢
 子思子
 孟子
 荀子
 韓非子
 呂氏春秋
 淮南子
 史記
 漢書
 後漢書
 三國志
 晉書
 宋書
 南齊書
 梁書
 陳書
 魏書
 北齊書
 周書
 隋書
 南史
 北史
 舊唐書
 新唐書
 舊五代史
 新五代史
 宋史
 遼史
 金史
 元史
 明史
 清史稿

三九玉卓ハナミズキ
金雲ハナミズキ
白鳥ハナミズキ
玉鳥ハナミズキ
唐哥ハナミズキ
花ハナミズキ



中田屋滿佐

卷之

有

東坡先生集

山
山
科

長

卷之四

後
崔

くさくさ　くさくさ　くさくさ　くさくさ
くさくさ　くさくさ　くさくさ　くさくさ

四
也

い

て

そ

そ

い

い

い

い

い

い

い

い

い

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋



松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

大田屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

松本屋

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

三

三
七
五



卷之四
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

馬松町八景

近江原七

志以都來漢書

雲

人々

山々
山々
山々
山々
山々

人々
人々
人々
人々
人々

山々
山々
山々
山々
山々

久平
久平
久平
久平
久平



山々
山々
山々
山々
山々

山々
山々
山々
山々
山々

卷之四

The image displays a page from an old manuscript, featuring two columns of handwritten text in a cursive script. The text is written on aged, yellowed paper. A vertical line separates the two columns. The bottom of the page is decorated with a repeating pattern of stylized 'V' or 'W' shapes.

卷之四

五風集

卷之五

聖

卷之五



卷之四

卷之四
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

179

卷之四

Handwritten text in two columns, likely representing musical notation or lyrics.

卷之四

四

卷之五



卷之五

七
あ
あ
あ

こころん
 あふんと
 ゑきさくと
 ままのい
 ままのあう
 らうのと
 のえと
 ままのい
 いときぬ
 うけり
 わきさと
 内々や
 いよ
 ずくそ
 手もと

塞

山七書卷下

△松山
△長谷
△石井

高のめ
 上りな
 とうま
 さんえん
 杉のい
 ちきき
 かくんく

花もの
 花をる
 このへ
 うころ
 えき
 えんを

中あや
 ろ
 ぞろ
 ころち

田

多田金次郎

玉陽

十と五と
 ちたのと
 はるのを
 とむら
 まろと
 いと
 けふ
 四
 七

八
の

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

五

五

三

[illegible]

新刊 寶島 集 卷之 一 上 林

卷之四



都路 丸玉 淡妻 七所 有松

九屋正

天の御子

西只也
十六吉

Handwritten text in a cursive script, likely from a manuscript.

公署
雲南
省
長
官
署
之
前
山

上子厓十郎

松戸錦糸美佐山唐唐唐唐

西一千九百



臺 満 明 養 風 手 茂
たい ます しょう しょう ふう てい ぼう

玉屋
千壽
萬壽
長壽
福壽

[illegible]

[illegible]

主

[illegible]

物類彙編

寶壽堂

東吳郡登七經市宋

卷之四

風雲

隅田川
 千本
 浮島
 清人
 盛
 大

千代年
千代
き代
き代
や
た
お
は
更代町
駒つ
大よ
系
七
さ

[illegible]

星立太郎

萬々々々

卷之六

孝

1511

天
 地
 人
 物
 四
 生
 之
 理
 一
 也
 天
 地
 人
 物
 四
 生
 之
 理
 一
 也

卷之八

1325

[illegible]

卷之四

張國富 鄭叔 山



玉為

松 比 王 玉 源
 岐 儀 王 王 木
とら あけ うの さく

龜甲屋六

次子 次子

子子孫
山子乃
子子孫
子子孫

さくもす
おの井
ふさく
まうやぬ
ひるまぬ
このまら
ちうまら
ともたぬ
ともたぬ
ともたぬ
やうまら
さくもす

四ノ一
ノ一

ア
ウ

24

२५
१५५

あはれ

周固公集



二四一

卷五

為美

64

五

香林

卷之五

三

五
五

三
三
三
三

卷之七

經世

五

①

卷之四

五

卷之四

卷之六

卷之五

墨如老
墨如老
墨如老
墨如老
墨如老
墨如老
墨如老

五

卷二

A sample of cursive handwriting from the 17th century, showing a single line of text in a highly stylized, flowing script.

[illegible]

劉子玄鑒

板二村 離部 離村

卷之五

[illegible]

知不足齋叢書

白
 秋
 見
 天
 数
 勢
 門
 卷
 玉



佐の対 屋上高木大馬街
 佐の対 屋上高木大馬街

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

丸

山

山

山

三

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

丸

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

江戸屋

江戸屋 成忠と書

そらふん
そらふん
いせ乃
すれれ

ワケ
山
さ
み
て



山口巴屋半

あさ
う
ま
ま

あ
山
子

赤屋

赤屋 金堂と書

う
さ
こ

山
山
山

Hand

五

子

經

卷之四

五

喜

849

人皇

三

金

卷之四

卷之六

卷之六

卷之四

卷之四

子

天

卷之四



卷之五

三ノム

721
753
783
823

七七

ひびき

とてさういふ

このやうな
ものゝうへ
とて

やうな
ちやうど
ちやうど
ちやうど

157

22
23
24

大正庚辰五月廿一日

九
 八
 七
 六
 五
 四
 三
 二
 一

三ノ

[illegible]

要及
 介山
 道里
 いさ光
 みさ河
 赤山
 花火
 山守

きせのうみ
小のうみ
せのうみ
松のうみ
ちのうみ
たのうみ
山のうみ
小のうみ
そまのうみ
山のうみ
清のうみ
青のうみ
まのうみ
とまのうみ

このへんは
いまだに、
とまのし
もきれと
みづみ
ひろく
かさん
さく月
そのむち
こうふ
うみのう
あつさ
うみやま
よしの
内らや
かの

ア
さ

山
里
屋
與
吳
山

92
~
A-5-5

Handwritten notes in cursive script, likely representing musical notation or shorthand.

三子

三
五
七

[illegible]

國

簾屋

歌 采 清 澗 毒
うた さみ しみ せん せん
うた さみ しみ せん せん

蟹屋乃

林深木茂
山深木茂
山深木茂
山深木茂
山深木茂
山深木茂
山深木茂

[illegible]

肉之也

此乃
之書

中

三
〇
三

學古堂

[illegible]

陸子清連珠山記

雲

松葉屋

糖人

伏虎

清村

香園

松村

伏

錢

縣人

宮

大虞歌

卷之六

金邊

金

大英

卷之四

姥
松

伏葉

懷豫

色福

琴瑟

卷之四

休
あ

新代
くく
わえ
うし

[illegible]

三三三三三

[illegible]

いそひのり

しんぎのめらち
まのめらち

代々々々

天
 地
 人
 三
 才

養子く

卷之四

うきうきうきうき

...

三

三

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

己卯年
松平

八
後の
巻

張

王世貞

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

卷之五

卷之五

寶

内

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525

[illegible]

五言古詩

卷之五

九有子孫

五言古詩

高けり
このいと
こゝろを
やんばり
ゆりや
やうに

ふちの
ふちの

廣濟堂

可也

清嘉松紅
花桑書梅

まねまの
たのえ
はし

五

卷之五

古風漢書

王

若多江漢

越前守
 川手山

多
う
う
う

子 考

上

上

村田屋

上

上

上

上

上

村田屋

上

上

上

上

上

上

上

上

上

上

上

上

上

上

上

天
子

山月如松竹清
山月如松竹清
山月如松竹清

山月如松竹清
山月如松竹清
山月如松竹清

山月如松竹清
山月如松竹清
山月如松竹清

海
天
子

海
天
子
海
天
子
海
天
子

四
十
一
四

興
隆

興
隆
屋
長
兵
衛

吉
里

吉
里
山
雨
菊

房
山

房
山
雨
菊

錦
水

錦
水
山
雨
菊

秋
門

秋
門
山
雨
菊

千
里

千
里
山
雨
菊

乃
華

乃
華
山
雨
菊

二
子

二
子
山
雨
菊

重
風

重
風
山
雨
菊

中

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or a list of names, written on a piece of paper with horizontal lines.

五

五

馬

۷۳

1
P

七

卷之四

玉子

志在
心
心
心



夕

春

考

春風

方門

山

倭寇忠方

錦衣

そのやま
千さん
文さん
そのし
それち

ひうきと
とくちや
とんね
とろのし
とこ山
ふちまら
とちまら
とちあや

[illegible]

三

五

五

孝
 弟
 忠
 信
 禮
 義
 廉
 恥
 節
 孝
 弟
 忠
 信
 禮
 義
 廉
 恥
 節

卷之四

卷之五

卷之五

卷之五

大倭屋四郎次衛

美乃山 萬葉集 卷之十

倭

李

卷之六

本

夕苑

弥事

卷之五

香門

佐

大文字屋市兵衛

程

後

恒

人
知
書

國

神

子の日

幸浦

人のこころを
うくるまゝ
しるすまゝ

村野
山

文王
子
子
子

冬
くわん

平儀
平儀

あつたの
あつたの

[illegible][illegible]

外傳

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

[illegible]

陸奥

金

大淀

全在ウレ原

藤原

人

金

金源

式春

紅梅

卷之六

大書
子あち

全書

金文

不為不為

五ノ入ノミ

五十五

五五五五五

あまのうへ

鶴屋市三郎

[illegible]

劉玄石篆額

紅石山



玉璽

伊

[illegible]

伊勢屋六兵衛

上りて
 いさふら
 さうれい
 いあめ
 いやう
 まこち
 らうせ
 うちよ

ちとせ
 さうせ
 つたの
 いとこと
 あまき
 市の人
 山しん
 老つる
 小のまち

[illegible]

明倫彙編

三才圖會

人天長壽

馬
 山
 山
 山
 山
 山
 山

山居雜錄



宗松赤瀨春山赤瀨春山紅梅紅梅



春星 秀彦 百雲花 春風 涼きぬ 松の舟

長鴻屋弄之郎

五代書
分家
山王寺
うとひと
あつと

三
行
立

長の秀
万石村
秀川
くまう
まう山
美さこ
きく川

内々々

聖

峯

山崎屋九郎坊

松山

ここのえ
ろろを
ワ

吉

あひた

玉

まろのん
ゆきを

こ

四んや
この

形

り

うきし

ろしん

ろしん

ハきき

まろ

[illegible]

五
卷
之
五

[illegible]

豐稔

五ノ
 八ノ
 三ノ
 二ノ
 一ノ
 四ノ
 六ノ
 七ノ
 九ノ
 十ノ
 十一ノ
 十二ノ
 十三ノ
 十四ノ
 十五ノ
 十六ノ
 十七ノ
 十八ノ
 十九ノ
 二十ノ
 二十一ノ
 二十二ノ
 二十三ノ
 二十四ノ
 二十五ノ
 二十六ノ
 二十七ノ
 二十八ノ
 二十九ノ
 三十ノ
 三十一ノ
 三十二ノ
 三十三ノ
 三十四ノ
 三十五ノ
 三十六ノ
 三十七ノ
 三十八ノ
 三十九ノ
 四十ノ
 四十一ノ
 四十二ノ
 四十三ノ
 四十四ノ
 四十五ノ
 四十六ノ
 四十七ノ
 四十八ノ
 四十九ノ
 五十ノ
 五十一ノ
 五十二ノ
 五十三ノ
 五十四ノ
 五十五ノ
 五十六ノ
 五十七ノ
 五十八ノ
 五十九ノ
 六十ノ
 六十一ノ
 六十二ノ
 六十三ノ
 六十四ノ
 六十五ノ
 六十六ノ
 六十七ノ
 六十八ノ
 六十九ノ
 七十ノ
 七十一ノ
 七十二ノ
 七十三ノ
 七十四ノ
 七十五ノ
 七十六ノ
 七十七ノ
 七十八ノ
 七十九ノ
 八十ノ
 八十一ノ
 八十二ノ
 八十三ノ
 八十四ノ
 八十五ノ
 八十六ノ
 八十七ノ
 八十八ノ
 八十九ノ
 九十ノ
 九十一ノ
 九十二ノ
 九十三ノ
 九十四ノ
 九十五ノ
 九十六ノ
 九十七ノ
 九十八ノ
 九十九ノ
 百ノ

卷之四



五
 三
 二
 一

大德

二 林人 三 〇

五

はくしのふ



花の
さく
さく
川
ひま

鍵屋

町つる
またしの
りや
さよな

野村屋

大よと
あけと
あけと

大乙至赤帝

上めえ
 ううさ
 ひあう
 さようそ
 しん山
 ことうろ
 とのまき

もめの
 ううさ
 ららわら
 ららうせ
 こいのと
 かういと

まる
 れんの
 りんち
 ア
 うろ

聖文公

[illegible]

世に傳へる

さうば
ありき
あしを
あきし
うらふ
うらふ
うらふ
うらふ
うらふ

て

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ



あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

人

世

世

世

世

世

世

世

人

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

人

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

世

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

おと

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五



五

五

五

五

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

て

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

しり

卷之四

[illegible]

男藝者之部

女藝者之部

都大夫	一仲	錦屋	惣八	とめ	ゆん	きん	こぬ	みよ
山彦	文次郎	野沢	繁治	き代	さぐ	うぬ	やえ	アウ
山彦	文四郎	鳥羽屋	里長	てろ	さぐ	けろ	させ	ひと
萩江	藤吉	野沢	長次郎	ひて	あけ	ゆえ	べん	きか
萩江	松藏	竹本	信大夫	とれ	いさ	やん	じま	うな
萩江	藤治	野沢	仲七	えか	いり	まる	あけ	うよ
三保寄	共助	野沢	伊佐吉	やぬ	よく	きこ	さの	ろ
三味子	判八			ふで	こよ	きそ	あけ	さぶ
萩江	藤兵衛			この	さの	あち	きん	さき
常盤津	出雲美			とろ	いし	せん	いせ	あん
名見寄	安治			ちあ	アセ	あぬ	まら	てい
萩江	徳藏			あい	ぢう	らそ	あん	そて
萩江	藤十郎			まさ	ゆう	させ	ひと	くめ
富木	秀美			ひか	つぬ	ふふ	とよ	この

富本 志賀夫

十寸見 蘭示

富本 雷美夫

萩江 佐之助

田子 七平

常盤津 績藏

萩江 栄藏

萩江 半治郎

常盤津 加賀美夫

岡安 幸治郎

竹本 定太夫

竹本 滝太夫

常盤津 父太夫

三保寄 吉五郎

富本 妻美夫

富本 富美夫

こゝろをいぢり

みかやをうや

かをうらさるかる

ちういまはかさよすま

ろろるぬいと志のふ

とんうさふさとのち

うくうあひうちるん

やもういこるやと

てのまつアるますらん

ううまあぐもとひあ

ち代うどてうさう

とわいあこんあさ

きとあさこけさう

いあさし世世あ

あけとく依客次あ

田町編笠茶屋之部

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

女 中 女 中

會所舟持之教

伏魔久矣

卷之六

卷之五

父曾

卷之四

卷八

卷之五

卷之四

10

卷之五

卷之四

卷之四

竹葉

874-22-11

1850-1851

卷之四

52

龍泉寺

以子而

ひのやう

卷之四

卷之五

新刊

卷之六

卷之四

卷之四

卷之八

卷之五

卷之六

寬政十三年

故所

小泉忠五郎

商

腹汝

小田原屋又兵衛

正月大改

版元

萬屋重三郎

